

平成 27 年（ 2015 年 ）  
鹿 児 島 県 産 業 連 関 表  
－ 報 告 書 －



鹿児島県

令和 2 年 5 月

鹿児島県 企画部 統計課



## は し が き

本県の産業連関表は、これまで昭和 50 年表から概ね 5 年ごとに作成しており、今回の平成 27 年表は 9 回目の作成となります。

この産業連関表は、鹿児島県の平成 27 年における財・サービスの産業間の相互取引状況等を一覧表にとりまとめ、県経済構造の分析や将来の経済予測、各種施策の効果測定など経済分析を目的として作成したものであり、各方面で広く御活用いただければ幸いです。

終わりに、産業連関表の作成に当たって、貴重な資料を提供していただきました各事業所や関係機関の皆様並びに御指導、御助言をいただきました関係各位に対し厚く御礼申し上げます。

令和 2 年 5 月

鹿児島県企画部長 藤本 徳昭

## 利 用 に あ た っ て

- 1 対象としている期間は、平成27年(暦年)の1年間です。
- 2 部門分類は、商品分類に近いアクティビティ・ベースであり、同一事業所内であっても複数の生産活動が行われる場合には、それぞれ異なった部門に分類されています。県民経済計算等に用いる事業所ベースとは異なるので注意してください。
- 3 計数は、表章単位未満を四捨五入したため、総計と内訳が一致しない場合があります。
- 4 本報告書に掲載されている平成17年、23年表の各計数は、今回の平成27年表の部門分類との対応関係を勘案して簡易に組替集計した名目値であるため、時系列比較する際には注意してください。
- 5 符号の用法は次のとおりです。

(数値の前に)「－」	又は「△」	当該数値が負数のもの
「0.0」	又は「0」	表章単位未満のもの
「－」		当該数値が無いもの又は確認できないもの
- 6 本報告書表等にある増減率(伸び率)は、次の式により計算しています。
$$\text{増減率(伸び率)} = \left( \frac{X1 - X2}{|X2|} \right) \times 100$$

$X1$	: 当該計数(例: 当年表の計数)
$X2$	: 比較元計数(例: 前年表の計数)
$ X2 $	: $X2$ の絶対値
- 7 本報告書についてのお問い合わせは下記にお願いします。

鹿児島県 企画部 統計課 企画分析係  
〒 890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号  
TEL (099)286-2476  
FAX (099)286-5535

※ 鹿児島県ホームページから各種表等のダウンロードが可能です。

# 目 次

## 第1章 平成27年産業連関表からみた鹿児島県の経済

第1節	産業連関表の見方	1
第2節	総供給・総需要の構成と伸び	4
第3節	生産構造	
1	県内生産額の産業別の伸び	6
2	県内生産額の産業別構成	8
第4節	投入構造	
1	中間投入と粗付加価値	10
2	産業別中間投入率	12
3	粗付加価値の構成と伸び	14
第5節	需要構造	
1	総需要の構成と伸び	16
2	産業別中間需要率	18
3	最終需要の構成と伸び	20
4	産業の相互依存関係	22
第6節	県際構造	
1	移輸出の産業別構成と伸び	24
2	移輸入の産業別構成と伸び	25
3	県際収支	26
4	県際構造からみた産業類型	28
第7節	本県経済の機能分析	
1	逆行列係数	30
2	産業の影響力と感応度	32
3	影響力係数と感応度係数からみた産業類型	34
4	生産の誘発	36
5	粗付加価値の誘発	38
6	移輸入の誘発	39
	用語解説	40

## 第2章 統計表（平成27年鹿児島県産業連関表）

1	15部門表	
(1)	生産者価格評価表	44
(2)	投入係数表	46
(3)	開放型逆行列係数表	48
(4)	閉鎖型逆行列係数表	48
2	39部門表	
(1)	生産者価格評価表	52
(2)	投入係数表	58
(3)	開放型逆行列係数表	64
(4)	閉鎖型逆行列係数表	68
(5)	最終需要項目別生産誘発額	72
(6)	最終需要項目別生産誘発依存度	73
(7)	最終需要項目別生産誘発係数	74
(8)	最終需要項目別粗付加価値誘発額	75
(9)	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度	76
(10)	最終需要項目別粗付加価値誘発係数	77
(11)	最終需要項目別移輸入誘発額	78
(12)	最終需要項目別移輸入誘発依存度	79
(13)	最終需要項目別移輸入誘発係数	80
(14)	その他の係数表	81

## 第3章 部門分類表

1	部門分類表	83
2	部門分類対照表	90

## 第4章 平成27年鹿児島県産業連関表作成の概要

### 第1節 作成の基本方針

1	作成の目的	105
2	対象年次、範囲及び記録の時点	105
3	表の形式	105
4	価格の取扱い	105
5	部門分類	106

6	特殊な扱いをする部門	109
7	県民経済計算との相違点	110
第2節	県内生産額の推計方法	110

## 第5章 雇用表の概要

第1節	雇用表の内容	113
第2節	雇用表の見方	113
第3節	雇用表からみた鹿児島県の就業構造	
1	従業者・雇用者数及び構成比	114
2	従業者総数の産業別構成比及び対全国のシェア	115
3	産業別従業者総数の特化係数	116
第4節	統計表	117
第5節	雇用表の推計	119

